令和7年度 事務事業評価シート（1）

[令和6年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	まち美化推進事業			事業番号	010-031
担当部署名	環境	局	環境事業	部	環境業務課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性		—	
		寄与するKPI	有・無	指標名		—	
	堺市SDGs未来都市計画		無	現状値	—	目標値	—
		施策との関連	有・無	ゴール	ゴール①つくる責任つかう責任	ターゲット	12.8
		有	取組	環境に配慮した行動の促進			
	寄与するKPI	有・無	指標名		—		
		無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画	堺市一般廃棄物処理実施計画					
3	事業開始年度	平成 13 年度		点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、堺市廃棄物の減量化及び適正処理に関する条例 堺市安全・安心・快適な市民協働のまちづくり条例、堺市まちの美化を推進する条例					

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁、各区、出先機関 土木部、公園緑地部等、地域団体・市民				
6	事業の対象	市民、市内事業者、通勤・通学者、来訪者等	対象数	単位		
			31,989	事業所		
			808,404	人		
7	事業の目的	市民・事業者・行政によって、地域美化活動や不法投棄の未然防止活動が協働して行われ、路上喫煙やポイ捨てのない、市民や来訪者が「住みたい」、「住み続けたい」、「また訪れたい」と思える、清潔でマナーの良い安全・安心で快適な堺市の実現				
8	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆不法投棄防止対策 不法投棄多発地点の巡回監視や監視カメラの設置などにより未然防止及び実行犯への厳正な対応を行う。 ◆路上喫煙等対策 ・喫煙マナー向上と意識の高揚を図るため、様々な手法を用いた広報・啓発活動を継続する。また、禁止区域における巡視員による指導・啓発及び過剰徴収や重点啓発区域の啓発を行う。 ◆市民や事業者等の自主的な地域美化活動の支援 ①アドプト制度：自治会等の地域住民団体、企業などの自主的な地域美化活動（主として道路清掃）を目的として登録した団体に対する清掃用具の貸し出し、傷害保険への加入、活動により排出するごみや泥などの収集等の支援を行い、市民協働によるまちの美化を図る。また、登録団体を拡大するため、ホームページや広報等により活動内容・制度を周知する。 ②町会清掃：町会やその他ボランティア団体の自主的な地域環境美化活動に対して、ごみの収集等の支援を行う。 				
		※国・府の基準より上回って実施した内容				
9	主な支出先	収集運搬業務委託業者、不法投棄監視警備委託業者、ボランティア保険取扱会社、堺市美化推進協議会等				
10	公民連携・協働事業	自治会等の地域住民団体、企業等による道路清掃等自主的な地域美化活動				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	道路上の不法投棄収集件数	件	実績		目標	目標 点検対象年度	
			令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度	
			目標値	2,460	2,390	2,320	2,320
			実績値	1,951	1,940		
	達成率	121%	119%				
	当該指標を選定した理由	清潔でマナーの良い安全・安心で快適な堺市の実現の要素の1つとして、不法投棄が無くなり収集が不要になることが必要不可欠であると考えたため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	令和3年度実績（2,618件）を基準に毎年3%ずつ減少させる件数を目標値とする。					
12	アドプト制度登録団体による活動距離数	メートル	実績		目標		
			令和5年度	令和6年度	令和7年度		
			目標値	130,356	127,652	137,236	
			実績値	124,777	134,216		
	達成率	96%	105%				
	当該指標を選定した理由	アドプト制度登録団体の活動距離が広がることは、地域美化活動が活発になっていることを示している。そのことが、清潔でマナーの良い安全・安心で快適な堺市の実現につながるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	令和6年度末で活動中のアドプト制度登録団体による平均活動距離数（604）に、新規団体数の増目標（毎年度5団体）を乗じたもの（3,020）に令和6年度実績値（134,216）を加算した距離数を目標値とする。					

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	まち美化推進事業	事業番号	010-031
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	33,629	29,949	36,655	30,373	35,162	
13 財源内訳	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 (不法投棄未然防止事業助成金等)	2,088	1,152	1,648	969	1,672
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	31,541	28,797	35,007	29,404	33,490	
14 人件費 (b)	34,800	40,050	38,950	38,950	40,800	
15 年間経費 (c)=(a)+(b)	68,429	69,999	75,605	69,323	75,962	

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源	
								R6
16 事業費内訳	喫煙所改修等負担金※R7は新設	5,398	5,398	その他保険料	R6	決算	1,088	1,088
					R7	予算	1,203	1,203
	会計年度任用職員報酬	10,613	10,613	期末勤勉手当(会計年度任用職員)	R6	決算	2,284	2,284
					R7	予算	2,305	2,305
	廃棄物処理・運搬等委託料	4,319	4,319	費用弁償(通勤費)	R6	決算	949	949
					R7	予算	955	955
	施設警備等委託料	1,780	890	堺市美化推進協議会負担金	R6	決算	1,001	1,001
					R7	予算	1,198	1,198
	消耗品費	1,098	1,019	その他(工事請負費など)	R6	決算	1,843	1,843
					R7	予算	3,880	3,880

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和5年度	令和6年度
		① 道路上の不法投棄収集件数	件
② 上記①にかかる年間経費	千円	15,904	13,427
③ 単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	8,152	6,921
算出についての説明等		不法投棄防止に向けた経費及び人件費に不法投棄収集件数を除したもの	

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18. ・不法投棄対策として、委託業者による不法投棄多発地域における夜間の巡回業務を引き続き実施し、不法投棄が多発する場所に監視カメラを設置して抑止力を高め、不法投棄発生時には摘発に向けて警察との連携を強化してきた。
 ・不法投棄未然防止事業協力助成金を活用し、防犯カメラの設置工事費や不法投棄監視警備業務委託費に充当する等により財源の確保に努めた。近年、道路上の不法投棄件数の減少が続いており、前年度比で11件の減少となった。継続的に行っている不法投棄対策は一定の効果が出てきていることから、引き続き効果的な対策を行う。

KPI等への寄与(基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19. ・まち美化の推進にあたり、路上喫煙対策の巡視活動及び啓発活動、不法投棄対策、アドプト支援活動を着実に実施し、庁内関係部局と連携強化を図りながら「捨てられないよう未然に防止する」美化への取組を進めてきたことが成果につながったものとする。
 ・喫煙所の改修においては、三国ヶ丘駅前、光明池駅前、大小路の各喫煙所を民間事業者との協働事業として位置づけ、改修費用の一部を負担してもらうことで経費削減を図ることができた。
 ・アドプト制度登録団体の活動距離は、新規団体数が目標値を達成したことで、当該距離数も増加した。ホームページ掲載をはじめ、SNS等で美化推進事業の周知啓発や活動参加を募り、環境美化に対する市民意識の高揚に寄与することができたものとする。
 ・ごみの持ち帰りの推進や、ポイ捨て・路上喫煙をやめるような啓発活動について、堺市内の駅構内や各商業施設の館内での音声アナウンスを引き続き実施し、幅広く市民や来訪者に向けて啓発活動を実施することができた。